

社協だより

吉田校区
社会福祉協議会
令和5年12月1日

ごあいさつ

校区社協 会長 田地行実

年末の慌ただしさを感じる時期になりました。皆様には予てから校区社協の活動に対し、ご理解、ご協力を賜り有難うございます。

今年度の社協活動も後半に入りました。当初の事業計画に沿って、効果や目的が達成されるよう検討しながら進めてまいりました。

合同敬老祝賀会は、残念ながら今年も中止になりましたが、その他の事業はほぼ計画通りに実施して、参加の皆さんに喜んでいただけたようです。

活動の詳細は以下の欄にて紹介いたします。



喜寿記念品贈呈



健康長寿講座

アドバイザー研修会

各集落で見守り活動をされている福祉アドバイザーさんや公民館長方による研修会を、九月八日(金)に開催しました。当日は三十五名の参加の下、市社協の有馬係長による『人と人、人と地域ネットワークづくり』という演題で、講演をいただきました。見守り活動での心構えや注意点などの学習ができました。

また、長年見守り活動やお達者クラブで活動されている、武和子さんによる体験発表がありました。いろいろな意見を出し合い充実した情報交換もできました。

「健康長寿をめざす講座」について

毎年、重点的に取り組んできた当講座を、本年度も八月から毎月実施してきました。らくらく体操、階段の上り下り、なわばしエクササイズ、輪投げ、カーリング、DVD視聴等や運動普及推進員の実技指導もありました。独居世帯の自立支援といったことを念頭におき、親睦を深め楽しい雰囲気講座を目指しています。

あと、一月十九日(金)に実施予定です。是非ご参加を。

感染症と地域活動について

コロナが5類に引き下げられたとはいえ、まだまだ油断はできません。最近ではインフルエンザ等の流行も重なり大変心配です。

校区の行事や地域活動も、感染症を無視して実施はできません。主催者が「自己責任で参加を」とはなかなか言えません。かといっていつまでも活動の自粛ばかりでもいけません。

その時々的確な感染状況の把握や情報収集を怠らず、対策をしっかりとつて実施する必要があります。焦らずに、今できることを、できる範囲でやっていきましょう。

敬老祝賀会

祝賀会は中止になりましたが、対象の方々に記念品と、喜寿の二十四名の方々にお祝いの品をお贈りいたしました。

「香典返しご寄付のお礼」

左記の方々より多額の香典返しご寄付をいただきました。ありがとうございます。

令和五年三月二十一日

船脇 恵子 様

令和五年七月五日

田地行実 様

あとがき

この「社協だより」の発行には市社協をとおして「赤い羽根共同募金」の助成を受けております。